

2025. 7. 11

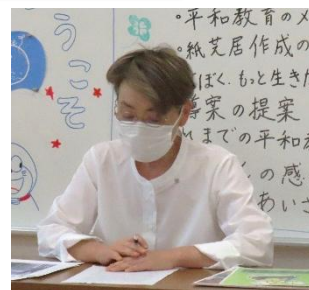
北九州市教職員組合にゅうす



子どもたちの心に響く「平和学習」にとりくもう 地域の戦争を題材にした平和教育実践学習会、開催される②

平和教育実践学習会の感想のつづきです。

○素晴らしい紙芝居でした。感動しました。絵も分かりやすかったし、何よりお二人の若い語り口がとてもよかったです。是非DVD化して欲しいと思いました。戦後 80 年、しかし、今は“新たな戦前”とも言われています。北九州空港での戦闘機のタッチ&ゴーの訓練!戦争が身近になっていると感じました。『教え子を再び戦場に送るな』のスローガンをもっと高くかかげていかねばと強く思いました。



○紙芝居「ぼくもっと生きたかった」の作成、お疲れ様でした。たくさんの平和教材をもっと活用できるように広めていく必要を感じました。



○大変良い学習会でした。紙芝居も若々しく、子どもに伝える内容でした。皆さんからの発言が内容的に学習になりました。多くの方が一言ずつ出され「組合の学習会はいいなあ」と思いました。平和教育の皆さんお疲れ様!!



○「ぼく、もっと生きたかった」という題がまずズドンとききました。オーマイソルジャーの歌の「ごめんなさい、お母さん、ほしい命がもう一つ」という言葉と結びつきました。「みんなもっと生きたかった。」という気持ちが子どもたちに伝わると思います。一つの紙芝居を作るために、たくさんの資料を読みこなし、話し合い、時間をかけて作りあげられたと思います。ありがとうございました。素晴らしい資料をいただきました。ありがとうございます。



○10 年の月日をかさねて完成されたこと、敬意をあらわします。よかったです。



○まず今回この機会を得ることができたことに感謝しています。三郎丸小の被弾のことは、全く知らなかったので戦争を体験していない自分が戦争のことを語るのに貴重な事実を知ることができました。紙芝居の冒頭が生まれつき足の不自由な子を取りまく子たちの話からのスタートだったので少し驚きました。指導案の説明で、「その理由が理解できました。自分も先輩の先生方からいろいろなことを教えていただきました。今は、自分が若い人たちに伝えていかなければならないという思いも強く感じました。本日は本当にありがとうございました。

※今回提案された資料や、「反戦・平和学習」実践資料集が必要な方は、下記電話番号に連絡してください

わからないこと・困ったことがあったら… 何でも気軽にお問い合わせください!



///JTU 北九州市教職員組合 〒802-0072 小倉北区東篠崎 3 丁目4-1

E-mail:jtuhokyu@lime.ocn.ne.jp

北九州教育会館 TEL (093) 953-0381

